# 「表面物理」「表面物理特論」

走査トンネル顕微鏡,分光(STM/STS)の原理 トンネル電流の理論:

矩形ポテンシャルで見積もり

バーディーンのトンネル電流表式

スピン依存性、バイアス依存性

STM/STSの研究例

原子構造と電子状態

非弾性トンネル分光(振動,スピン)

#### 走査トンネル顕微鏡(STM)



# 走査プローブ型顕微鏡の種類

#### 先端を尖らせた探針を表面の上で走査して表面の性質 を調べる顕微鏡

走査トンネル顕微鏡 (STM)	原子間力顕微鏡(AFM)	走查型近接場光学顕微鏡 (SNOM)
1981年 Binnig, Rohrer 1986年ノーベル賞	1986年 Binnig, Quate, Gerber	SNOM Probe
トンネル電流	原子間の反発力、引力	
分解能が高く、電子状態 も測定可能	電子分布でなく原子の凹 凸を観測可能	探針先端の微小開口から しみ出す近接場光を用い、 蛍光分光、ラマン分光な ど光学測定が可能

その他:摩擦力顕微鏡(FFM)、磁気力顕微鏡(MFM)、スピン偏極 STM(SP-STM)など





・基板の による影響が小さい:原子位置に敏感

非接触原子間力顕微鏡(NC-AFM)



電子のトンネル確率



#### 実際のポテンシャルと波動関数



ガウスの定理: →面積分

電子の状態数とバイアス電圧



#### トンネル電流の表式



#### STMの理論: Tersoff Hamann理論

J. Tersoff and D.R. Hamann, PRB 31, 805 (1985)

探針形状は球形と仮定(s波近似) バーディーンの表式を探針と試料表面の系に適用



STM像の例1

<110:

Si(111)7x7表面

輝点の間隔: 0.77nm





## STM像の例2



PhysRevLett 97, 215501 (2006)

遷移金属酸化物 TiO<sub>2</sub>



Science 320, 1755 (2008)



走査トンネル顕微鏡が見るもの

トンネル電流

- 距離に依存(指数関数的)
  高さの違い
- フェルミ準位での電子密度





物質内での電子の エネルギー分布

## 吸着原子のコントラスト



E

f

トンネル電流:

スピンの向きが

empty E

states

filled

states





Nature 447, 190 (2007); JPCM 26, 394002 (2014)





Vs=-0.8 V:



Vs=-0.35 V:







PhysRevLett.56.1972





試料バイアス依存性



### 電子の閉じ込め1



# 電子の閉じ込め2





Nat Mater 14, 285 (2015); Nat. Phys. 11, 946 (2011)









Nature 363, 524 (1993); Nature 403, 512 (2000)



CO分子をハニカム構造に配置/Cu(111)

Nature 483, 306 (2012)

# 非弾性トンネル分光 (inelastic electron tunneling spectroscopy)



✓ 非弾性→







磁気励起:単ースピン



### 磁気励起:2つのスピン

